

令和5年度出雲市地域公共交通計画
事業計画及び実施報告について

令和5年度 出雲市地域公共交通計画 事業計画及び実施報告

施策1 地域と地域をつなぐネットワークの強化

施策1-1 幹線・支線の明確化と確保・維持

施策1-2 幹線・支線の見直し基準の設定

出雲市地域公共交通計画において、出雲市内の公共交通の幹線・支線の区分、役割を明確化し、合わせてバス路線の幹線・支線の見直し基準を設定しました。この基準により、毎年度状況を確認していきます。

【事業の実施主体】

出雲市・交通事業者・地域住民

【計画の概要】

各バス路線ごとに見直し基準に照らし合わせ、状況を報告します。

【事業報告】

≫令和5年度(令和4年10月～令和5年9月)の状況は次表のとおり

区分	路線名	基準①1便あたりの利用者数		基準②利用者1人あたりの経常損失		見直しの要否
		基準値	実績値	基準値	実績値	
広域幹線 (バス)	大社線	5.0人未満	14.1人	500円以上	15円	
	日御碕線	5.0人未満	8.6人	500円以上	277円	
	須佐線	5.0人未満	5.1人	500円以上	1,409円	
準幹線 (バス)	三刀屋出雲線	5.0人未満	2.5人	500円以上	1,159円	要
	小田線	5.0人未満	10.3人	500円以上	559円	
支線	大寺線	2.0人未満	2.1人	3,000円以上	1,411円	
	根波線	2.0人未満	1.3人	3,000円以上	2,638円	
	外園線	2.0人未満	1.9人	3,000円以上	1,400円	
	平成温泉線(江南線)	2.0人未満	1.1人	3,000円以上	1,947円	
	島村線	2.0人未満	4.5人	3,000円以上	579円	
	鹿園寺線	2.0人未満	1.4人	3,000円以上	2,134円	
	一畑薬師線	2.0人未満	0.4人	3,000円以上	2,374円	
支線 (過疎辺地)	うさぎ線	2.0人未満	1.6人	4,000円以上	3,109円	
	大呂線	2.0人未満	1.5人	4,000円以上	3,889円	
	朝原線	2.0人未満	1.0人	4,000円以上	5,578円	要
	原田線	2.0人未満	1.1人	4,000円以上	5,541円	要
	窪田橋波線	2.0人未満	1.3人	4,000円以上	3,855円	
	城川西山中線	2.0人未満	1.9人	4,000円以上	3,253円	
	佐津目線	2.0人未満	1.5人	4,000円以上	3,071円	
	毛津線	2.0人未満	-	4,000円以上	-	
	地合線	2.0人未満	3.9人	4,000円以上	1,006円	
	坂浦線	2.0人未満	2.2人	4,000円以上	1,099円	
	塩津線	2.0人未満	1.0人	4,000円以上	3,759円	
	北浜線	2.0人未満	1.5人	4,000円以上	2,172円	
	鰐淵線	2.0人未満	1.7人	4,000円以上	2,083円	
	猪目線	2.0人未満	運休中	4,000円以上	運休中	
	富山線	2.0人未満	0.9人	4,000円以上	4,113円	要
	蔵谷線	2.0人未満	1.2人	4,000円以上	2,714円	

施策1 地域と地域をつなぐネットワークの強化

施策1-3 鉄道の利用促進強化

鉄道の利用促進に取り組み、住民の利用機会の増加を目指します。

1. 一畑電車乗り方教室の実施

【事業の実施主体】

出雲市・一畑電車・地域住民

【計画の概要】

乗車券の購入方法やマナーについて説明をした後、実際に列車に乗車します。

【事業報告】

≫下記の内容で実施しました。

開催日時：令和5年9月10日（日）9時～11時30分

参加者：小学生とその保護者5組10名

スケジュール

- 9：00～ 座学（出雲市駅構内 出雲ターミナル会議室）
 - ・一畑電車について
 - ・大谷彌吉さんと一畑電車のお話
 - ・切符の買い方と電車の乗り方
- 10：30～ 一畑電鉄駅で切符購入
- 10：50～ 出雲大社前駅行きの電車に乗車
- 11：07～ 出雲大社前駅に到着
 - ・出雲大社前駅の紹介
 - ・無人駅での乗り方、降り方（電車内で説明）
 - ・デハニ52の見学
- 11：30～ 現地解散

（乗り方教室の様子）



令和5年度 出雲市地域公共交通計画 事業計画及び実施報告

施策1 地域と地域をつなぐネットワークの強化

施策1-3 鉄道の利用促進強化

鉄道の利用促進に取り組み、住民の利用機会の増加を目指します。

2. JR西日本の利用促進

- ・IT、ICの促進
- ・特急やくも号の利用促進

【事業の実施主体】

JR西日本・地域住民

【計画の概要と事業報告】

「WESTER」アプリによる利用促進

紙媒体の時刻表廃止により、最新情報を簡単に入手できる。

マイ駅登録で、よく利用する駅の時刻を素早く検索できる。

列車の走行位置、遅延時間を簡単に検索できる。

気象情報、災害等による最新計画運休情報を掲載。

駅に行かなくてもネットで簡単に予約できる。

※出雲市駅にネット予約受け取り専用端末を設置（8月5日使用開始）

ICカードのモバイル化

≫ネット予約の推進で利便性が向上

ネット予約による1ヶ月+7日前の事前予約登録や割引価格が好評

ネット予約受け取り専用端末を市報で告知（9月）徐々に定着、待ち時間大幅短縮で好評

ネット予約受け取り件数（8月以降） 1日平均利用 約83件（増加傾向）

ネット予約チケットレス化により通勤者の特急利用が拡大（山陰エリア 約160人/日）

3月からやくも号全車指定席化▶ネット予約のさらなる推進

≫WESTER登録者数の増加で時刻検索、運休・遅延情報取得等利便性が向上

松江・出雲エリアのマイ駅登録者数増加（乗車人員10,161人/日）

登録者数 2022年度末8,507人（83.7%） 2023年11月末

11,779人（115.9%）

≫モバイルICOCAは徐々に定着しているが、現在ICカード利用が大半を占める

クレジットカードの紐付けが必要なことから、通学定期券の定着が課題

最後の国鉄型特急列車をリバイバル国鉄色（2022年3月運転開始）、リバイバルスーパーやくも色（2023年2月運転開始）に変更

新型やくも号273系電車の告知

（出雲市駅コンコースで映像放映、2022年12月～）

≫リバイバル車両（国鉄色、スーパーやくも色、緑やくも色）3編成を運転し好評を得て利用促進に寄与

出雲観光協会と連携し国鉄色やくも号の撮影会を後藤総合車両所出雲支所で実施（合計約220人参加：岡山からやくも号利用条件）

≫新型やくもは2024年4月6日から順次運転開始をプレス発表、6月には全列車が新型に置き換え

10月そば祭りで新型車両の座席を展示、座り心地を体感

コンコースでの映像放映継続、3月22日と23日で関係者、WESTER会員試乗会実施

3月16日ダイヤ改正でコロナ禍前の毎日15往復（30本）の運転復活

令和5年度 出雲市地域公共交通計画 事業計画及び実施報告

施策1 地域と地域をつなぐネットワークの強化

施策1-3 鉄道の利用促進強化

鉄道の利用促進に取り組み、住民の利用機会の増加を目指します。

3. 一畑電車の利用促進

- ・ 利便性の向上
- ・ 定期券対策
- ・ 各種イベント開催

【事業の実施主体】

一畑電車(株)・地域住民

【計画の概要と事業報告】

利便性の向上

松江水郷祭、いずも神話まつり花火大会に伴う臨時列車運行

≫各地花火大会乗降人員実績

【各地花火大会乗降人員数】

単位：人

		2023年度	2022年度	対前年比	
松江	降車	3,126	1,940	1,186増	161.1%
	乗車	1,888	243	1,645増	777.0%
	乗車	2,147	1,393	754増	154.1%
	乗車	1,539	156	1,383増	986.5%
合計		8,700	3,732	4,968増	233.1%
出雲	降車	1,751	804	947増	217.8%
	乗車	1,542	734	808増	210.1%
	合計	3,293	1,538	1,755増	214.1%

定期券対策

- ・ 沿線企業訪問
- ・ 新入生向け定期券の入学式出張販売

≫沿線企業訪問

- ・ (株)プロビズモ
- ・ (株)山陰合同銀行
- 以上まで

≫新入生向け定期券の入学式出張販売

出雲高校、出雲商業、出雲農林、平田高校、大社高校

出雲工業(入学説明会での説明案内)

出雲西高、《松江》湖北中(事前受付後の入学式販売)

各種イベントの開催

- ◆ ビール電車「酔電」の再開(7月15日～8月31日)

≫ 今年度6本運行 119名乗車 4年振りの運行

次年度も開催で計画

◆鉄道事業創業111周年一畑グループ感謝祭開催（10月15日開催）

- ※ 特別フリー券 2023年 大人：1,537枚 小人：185枚
 大人500円/小人250円 （ 2022年 大人：2,238枚 小人：402枚 ）
 沿線各所イベントの影響か、前年度より乗客大幅減。

◆ハロウィン電車の臨時列車運行再開（10月下旬予定）

- ※ 10/28松江フォーゲルパークのハロウィンナイト開催に合わせ、松江しんじ湖温泉から松江フォーゲルパークへ運行、乗客19名に留まる。
 来場時間帯のピークと運行ダイヤが合致していない点を含め、松江フォーゲルパークとの協議必須

◆保育園・幼稚園向け絵本読み聞かせ企画「一畑電車に乗ろう」（5月～翌年3月）

- ※ 今年度より10本から20本へ増便
 今年度第3四半期までに15本 園児計457名 引率計71名の乗車
 今年度第4四半期に残り5本 園児計120名 引率計20名の利用予定
 人気企画にて今年度10本増、年度初めの受付1週間で満員御礼

◆松江市交通局・一畑バスとの共催「小学生運賃無料イベント」の出雲地区拡大（9月～10月実施）

- ※ 今年度は9/16～11/5の土日祝、計19日で実施

単位：人

	2023年度	2022年度	対前年比	
一畑電車	1,023	662	361増	154.5%
松江市交通局	1,034	666	368増	155.3%
一畑バス	582	464	118増	125.4%
（うち出雲管区）	26		（出雲管区比率）	4.5%
松江市コミバス	55	15	40増	366.7%

◆プレミアム体験運転の再開（令和5年下期再開予定）

- ※ 12/10（日）4年ぶりの開催 23名+同伴者3名で開催
 参加者の約半数は3年9カ月前にコロナウイルス感染拡大で中止となった参加予定者様に優先参加いただく
 3/17（日）2回目を実施 21名の参加者あり
 次年度以降は例年の年4回開催を計画

◆子供向け体験運転「一畑電車お仕事体験」イベントの開催（9月16日、23日）

- ※ 9/16 小人10名 保護者11名 9/23 小人13名 保護者12名
 人気企画にて電話受付5分で2日間とも満員御礼

施策3

高齢者が利用しやすい新たな地域内交通の導入

施策9

中山間地域のまちづくりと連携した取組の推進

路線バスが利用しにくい中山間地域の高齢者等に配慮した、利便性が高いドアツードアの定額乗合交通の導入に向け、佐田地域で実証運行を実施します。実施にあたっては地域と連携し利用促進を図ります。また高齢者の外出を促進するため、月定額料金の乗り放題とします。実証運行の成果を分析し、本格運行に向け検討を行います。

【事業の実施主体】

出雲市・交通事業者・地域住民

【計画の概要：実証運行の概要】

<運行地域等>

佐田地域全域

自宅から運行地域内に設定した目的地までを移送します。

<運行時間>

月曜日から金曜日の9：00～16：30

ただし、12月29日から1月3日及び祝日は運休

<料金>

月利用料金：3,300円

※障がい者・小学生以下、同一月同一世帯2人目以降は半額（1,650円）

※利用のたびに支払う場合は、1乗車あたり700円（障がい者・小学生以下は半額）

<利用方法>

利用者登録後、利用される日の前日午後5時までに、電話で予約

【事業報告：運行実績】

≫別紙のとおり

令和5年度 佐田地域定額乗合交通運行実績

1 佐田地域実証運行状況（令和5年9月1日～令和6年3月31日実績）

(1) 利用者数

種別	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録人数	36人	38人	39人	40人	42人	45人	45人	—
利用者実人数	21人	19人	18人	21人	21人	23人	20人	20人
利用者数延べ数/月※	92人	93人	104人	102人	75人	98人	81人	92人
営業日数	20日	21日	20日	20日	19日	19日	20日	20日
利用者数延べ数/日	4.6人	4.4人	5.2人	5.1人	3.9人	5.2人	4.1人	4.6人

※片道を1人とカウント（往復の場合は2人カウント）

【参考】

佐田生活福祉バス利用状況（令和5年8月31日まで運行）

利用者数（延べ数）/月 8.6人（令和5年4月～8月の平均）

(2) 利用時間帯（多い時間帯を抽出）

順	時間帯	件数	
		計（9月～3月）	平均（月あたり）
1	9時台	244	35
2	10時台	161	23
3	11時台	99	14

※午後の利用数は、午前の1/4程度

(3) 乗降場所（自宅を除く）※多い乗降場所を抽出

順	乗降場所	件数	
		計（9月～3月）	平均（月あたり）
1	商業施設	222	32
2	医療機関	208	30
3	交通機関	93	13
4	金融機関	54	8
5	理・美容室	47	7

※スーパー、病院の利用数が約7割

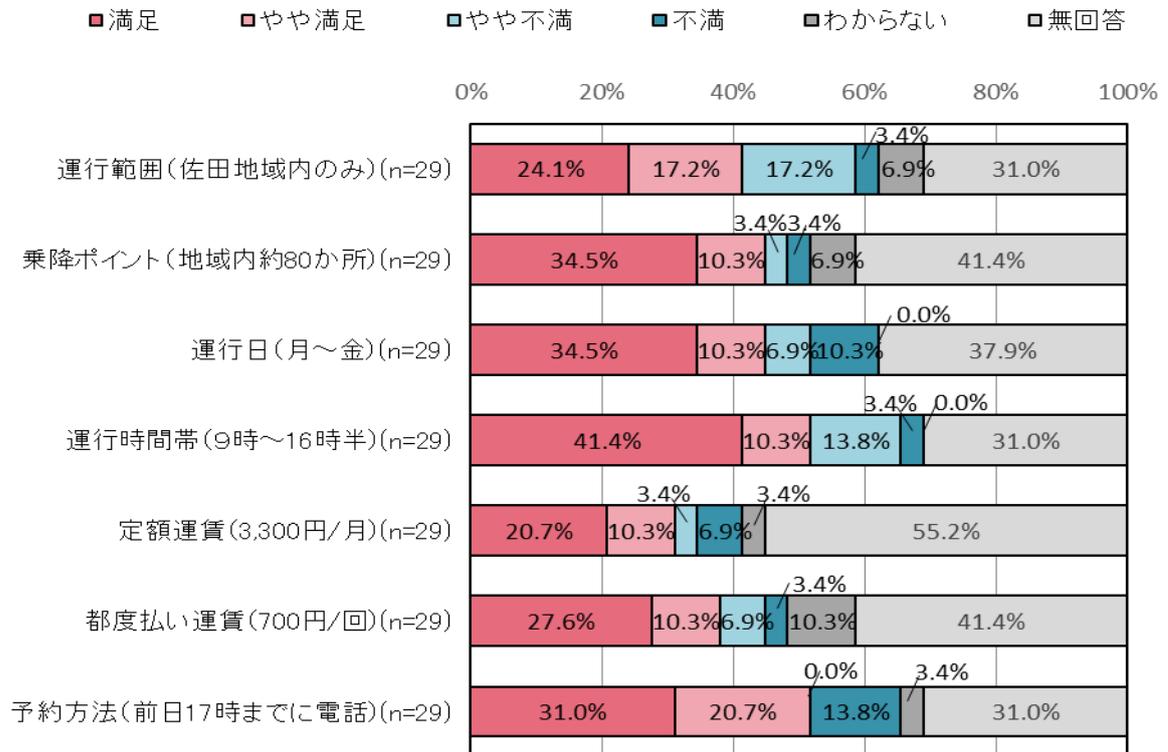
2 利用者アンケート結果

(1) アンケートについて

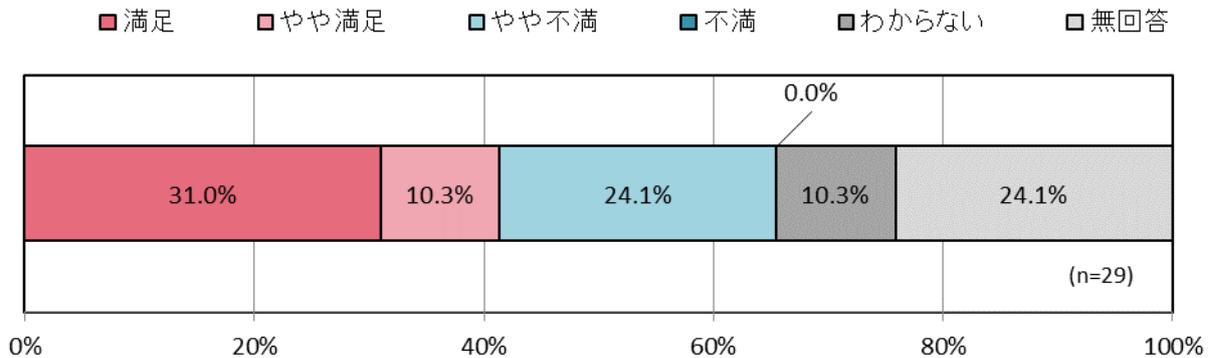
- ①目的 利用者の評価や意向の聞き取りにより、本格運行に向けた検討資料とする。
- ②期間 令和5年11月22日～12月8日
- ③対象 佐田地域定額乗合交通 利用者 38名
- ④回答率 76% (29人/38人)

(2) アンケート結果 (抜粋) n (回答者数) = 29

①各サービスに対する満足度 (定額乗合交通)



②総合的な満足度 (定額乗合交通)



施策5

わかりやすい時刻表やマップの作成と多言語化

時刻表や路線図の多言語化に取り組み、市内に居住する外国籍の人や国外から観光に訪れた人が気軽に公共交通を利用できるようにします。

【事業の実施主体】

出雲市

【計画の概要 と事業報告】

<時刻表の多言語化>

市内路線バスの時刻表についてポルトガル語版、英語版を作成します。

≫ 2月に作成完了し、公開しました。

<路線図の多言語化>

市内路線バスの路線図についてポルトガル語版、英語版を作成します。

≫ 3月に作成完了し、公開しました。

施策7 利用者への支援

施策7-2 介助や配慮が必要な利用者への支援の構築

介護保険サービスにおいて、介助や配慮が必要な要支援者等の移動支援を含む多様な生活支援ニーズに対して、そのサービス提供のあり方を検討します。

【事業の実施主体】

出雲市

【計画の概要】

<介護予防・生活支援サービス事業の検討>

事業の見直しを行い、移動支援を含む多様なサービス提供のあり方を検討します。

【事業報告】

≫ 住民福祉サービス団体、介護保険サービス事業者等で組織する出雲市生活支援体制整備推進協議体において、生活支援・介護予防サービスの充実について検討しました。

1. 高齢者の介護予防・日常生活支援における課題

普段の生活の困りごととして1位買い物、2位通院、その他食事、ゴミ出しといった家事に関するものが多く、これらの生活支援ニーズを踏まえたサービス提供体制の構築が必要

2. 検討結果

- ① 中山間地域におけるサービス提供者へは制度的、技術的に可能な範囲で加算等により支援を強化し、中山間地域でも安定したサービス体制を確保する。
- ② 訪問型サービスDとして、高齢者が買い物、通院、介護予防を行う際の移動支援を行う有償ボランティア等のサービス事業者に対する支援制度を令和6年度に創設

訪問型サービスDとは

- ・介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービスのひとつで、買い物や通院前後の付添支援、介護予防活動への参加に際しての送迎といった移動支援サービスをいいます。
- ・要支援1・要支援2及び介護予防・日常生活支援総合事業のチェックリスト対象者が対象となります。

令和5年度 出雲市地域公共交通計画 事業計画及び実施報告

施策10 公共交通の担い手不足への対応

交通事業者と連携し、運転手確保に向け取り組みます。

【事業の実施主体】

島根県旅客自動車協会

【計画の概要】

バス及びタクシー業界をPRする広報活動に取り組みます。

【事業報告】

≫ 公共交通にちなんだ記念日に次の事業を実施しました。

令和5年8月5日 「タクシーの日」（毎年8月5日）に運転手募集等を内容とするグッズ（ポケットティッシュ）を利用者へ配布。

令和5年9月20日 「バスの日」（毎年9月20日）に運転者募集等を内容とする新聞広告を掲載。

施策11

スマホひとつで利用できる公共交通システムの構築

市内を運行する全てのバス路線について、標準的なバス情報フォーマットによる公表を行います。

【事業の実施主体】

出雲市

【計画の概要】

時刻表やバス停の位置を標準的なバス情報フォーマットで作成し、全国対応の乗換案内、経路検索のアプリに情報提供し、バスルート検索ができるようにします。

【事業報告】

≫ 時刻表やバス停の位置を標準的なバス情報フォーマットで作成しました。

Googleマップにデータを提供し、バス情報が検索できるようにしました。

施策13-2

観光客や帰省客などの利用も見据えた公共交通サービスの検討

出雲大社周辺において、観光客の回遊性や地域住民の移動環境の向上を目指し、そのサービスとしてグリーンスローモビリティの運行実験を実施します。

【事業の実施主体】

出雲市・交通事業者

【計画の概要：実証運行の概要】

運行ルート ① 大社行政センターから出雲大社勢溜を經由し稲佐の浜まで
② 古代出雲歴史博物館から勢溜を經由し稲佐の浜まで

運行期間 令和5年9月15日から11月13日

運行日 金曜日～月曜日

※出雲駅伝（10月9日）及びだんだん祭り（10月29日）は運休

【事業報告：運行実績】

≫ 「出雲市低速モビリティ導入社会実験協議会」を開催して実施しました。
（協議会の構成員；市、大社地域自治協会連合会、観光協会、交通事業者等）

<運行ルート>

大社行政センターから出雲大社勢溜を經由し稲佐の浜まで（往復）

古代出雲歴史博物館から勢溜を經由し稲佐の浜まで（往復）

※勢溜～稲佐の浜の間は、国道431号ではなく市道（神迎の道）を運行

<運行期間・運行日>

令和5年9月15日から11月13日までの2か月のうち、金曜日～月曜日

通算運行日数：34日間・始発便（8：30発）、最終便（17：00着）

※出雲駅伝開催日等の計画運休、雷雨及び大渋滞による部分運休あり。

<運賃>

1乗車400円

【実験結果と今後について】

- ・令和3年度に実施した無償による運行実験と比較すると、乗車率はやや減。
- ・減少理由としては、今回は実験期間が長く、期間に見合ったPRや周知不足が考えられる。一方、アンケート結果では利用意向が高かったこともあり、運行することで大社周辺の賑い創出につながる可能性があり、課題の改善に努め、本格運行に向け検討する。

【運行実績】

別紙のとおり

令和5年度 出雲市グリーンスローモビリティ運行実験 運行実績

1 乗降記録

(1) 大社行政センター～稲佐の浜

① 集計結果

乗車人数	418人
便数	223.5便
1便あたり平均乗車人数	1.87人/便

② 停留所別

バス停名	乗車人数(人)	降車人数(人)	積み残した人数(人)
大社行政センター	11	0	0
フリー乗降区間	0	0	0
出雲大社前駅	58	0	0
神門通り広場	40	0	0
勢溜	89	7	0
フリー乗降区間	3	4	0
稲佐の浜	214	189	0
フリー乗降区間	3	7	0
勢溜	0	171	0
神門通り広場	0	12	0
出雲大社前駅	0	20	0
フリー乗降区間	0	2	0
大社行政センター	0	6	0
合計	418	418	0

③ 曜日別

曜日	乗降人数
月曜日	94
金曜日	74
土曜日	146
日曜日	104
合計	418

(2) 古代出雲歴史博物館～稲佐の浜

① 集計結果

乗車人数	466人
便数	258便
1便あたり平均乗車人数	1.81人/便

② 停留所別

バス停名	乗車人数 (人)	降車人数 (人)	積み残した人数 (人)
古代出雲歴史博物館	71	0	0
勢溜	135	9	5
フリー乗降区間	6	2	0
稲佐の浜	252	193	7
フリー乗降区間	0	1	0
勢溜	2	233	0
古代出雲歴史博物館	0	28	0
合計	466	466	12

③ 曜日別

曜日	乗降人数
月曜日	101
金曜日	65
土曜日	170
日曜日	130
合計	466